

## 算数オンライン塾 9月20日の問題 解説

---

(1) 全体の仕事を【120】とすると、太郎君は1日【4】、次郎君は1日【5】。  
したがって花子さんは【120】 $\div$ 10=【12】より【12】-【4】-【5】=【3】  
【120】 $\div$ 3=40日

(答え) 40日

(2) 【120】 $\div$  (【5】+【3】) =15

(答え) 15日

(3) 【9】と【3】が合わせて22日で【120】になります。

(【120】-【3】 $\times$ 22) $\div$ (【9】-【3】) =【54】 $\div$ 【6】=9日

22-9=13

(答え) 13日

(4) 【4】【9】【5】があわせて19日で【120】です。

ただし、次郎君が太郎君よりも多く働いています。

次郎君が19日全部働いたとすると、【4】 $\times$ 19=【76】

残り【120】-【76】=【44】二人が共に働いた日数をA日とすれば

【5】 $\times$ A+【4】 $\times$ B=【44】 $\cdots$ Bは次郎君だけが働いた日。

(A, B) = (8, 4) (7, 9) (6, 14)  $\cdots$ で(6, 14)は不適となります。

(A, B) = (8, 4) のとき、次郎君が働いた日数は12日になり、太郎君が働いた日は15日になるので、条件に合いません。

(A, B) = (7, 9) のとき、次郎君が働いた日は16日になり、太郎君は10日になるので、条件に合います。

(答え) 16日